

報道関係者各位

2020年11月4日

株式会社マネーフォワード

金融機関のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進すべく、銀行のwebサービスの開発支援を開始～第一弾として、千葉銀行の住宅ローン情報などをweb上で確認できる「ちばぎんマイポスト」の開発に参画～

株式会社マネーフォワード（本社：東京都港区、代表取締役社長CEO：辻庸介、以下「当社」）は、金融機関のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進すべく、銀行が提供するwebサービスの開発支援を開始しました。

その一環として、千葉銀行が個人顧客向けに新たに提供開始する、各種書類の電子化サービス「ちばぎんマイポスト」の開発に参画しました。

**金融機関のDXを推進すべく、銀行のwebサービスの開発支援を開始
第一弾として、千葉銀行の「ちばぎんマイポスト」の開発に参画**



返済日	返済額	元金	元金返済額	元金残高	元金返済率
2020/11/05	202,000	1,000,000	100,000	900,000	10.0%
2021/11/05	202,000	800,000	100,000	700,000	12.5%
2022/11/05	202,000	600,000	100,000	500,000	16.7%
2023/11/05	202,000	400,000	100,000	300,000	25.0%
2024/11/05	202,000	200,000	100,000	100,000	37.5%
2025/11/05	202,000	0	100,000	0	50.0%



「ちばぎんマイポスト」は、顧客向けの各種書類や、銀行からの通知を電子化するサービスです。千葉銀行は、これまで住宅ローン返済予定表や年末残高証明書等の書類を郵送していましたが、今後は「ちばぎんマイポスト」で、いつでも確認できるようになります。顧客側は、書類を紛失するリスクがなくなり、確認したい時にすぐに確認できるほか、必要に応じて印刷も可能になるため、利便性が向上します。

今後も当社は、銀行webサービスの開発支援を通じて、銀行業務のペーパーレス化に参画し、金融業界全体のDX推進に寄与してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当：稲増、石田 E-mail：pr@moneyforward.co.jp

■背景

新型コロナの影響で、企業の経営状況は大きく変化し、ITの活用で業務フローを見直し、DXを進める企業が増えています。

金融機関においても、手続き業務や事務処理等をデジタル化するなどDXの重要性が高まっていますが、開発人材の不足などの理由で、迅速に開発できる環境が整っていないという課題があります。

これまで、当社は、通帳アプリ『デジタル通帳』や、法人用資金管理サービス『Business Financial Management』を提供することで、金融機関のDXをサポートしてまいりました。

当社は、金融機関が抱えるDXの課題を解決すべく、自社の開発ノウハウを金融機関に提供することで、金融業界の更なるDX加速を推進して参ります。

■株式会社マネーフォワードについて

名称 : 株式会社マネーフォワード

所在地 : 東京都港区芝浦 3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21F

代表者 : 代表取締役社長CEO 辻庸介

設立 : 2012年5月

事業内容 : PFMサービスおよびクラウドサービスの開発・提供

URL : <https://corp.moneyforward.com/>

主要サービス :

お金の見える化サービス『マネーフォワード ME』 <https://moneyforward.com/>

バックオフィスSaaS『マネーフォワードクラウド』 <https://biz.moneyforward.com/>

※記載されている会社名および商品・製品・サービス名（ロゴマーク等を含む）は、各社の商標または各権利者の登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当 : 稲増、石田 E-mail : pr@moneyforward.co.jp